

2024年度 学力検査（国語）問題	受験番号	氏名

【注意】答えは全て解答用紙に記入すること。試験終了後、問題用紙も提出すること。試験時間は30分。

1. 次の【 】部の漢字を、ひらがなに直し答えよ。

- [01] 自然の【摂理】に従って生きる
- [02] その行動は【常軌】をいっしている
- [03] 雑誌をひもで【縛】る
- [04] その出来事は事件の【伏線】だった
- [05] 財産の【譲与】に関する法律

2. 次の【 】部のカタカナを、漢字に直し答えよ。

- [06] 【キッ】報に思わず笑顔になる
- [07] 記録を【ジュ】立する
- [08] 果実の【ナエ】木を植える
- [09] かかえていた負【サイ】を完済した
- [10] 外の風にあたって【ヨ】いを冷ます

3. 次の【 】部のカタカナを、漢字に直し答えよ。

- [11] 【オメイ】返上
- [12] 不可【コウリョク】
- [13] 【カロ】冬扇
- [14] 【キメン】仏心
- [15] 門戸【カイホウ】

4. 熟語の構成のしかたには次のようなものがある。

- イ 同じような意味の字を重ねたもの
- ロ 反対・対応の意味を表す字を重ねたもの
- ハ 上の字が下の字を修飾しているもの
- ニ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの
- ホ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの

次の[16]から[20]までの熟語は、上記のどれにあたるか、最も適切なものを選び、記号で答えよ。

- [16] 肝炎
- [17] 無謀
- [18] 鎮魂
- [19] 閑静
- [20] 干満

5. [21]～[25]の「虫」に関する慣用句の意味としてふさわしいものを後から一つ選び、記号で答えよ。

- [21] 虫の居所が悪い
- [22] 虫の知らせ
- [23] 蓼食う虫も好き好き
- [24] 虫がいい
- [25] 虫の息
 - イ 死にそうな様子
 - ロ 人の好みはそれぞれ
 - ハ 悪い予感
 - ニ 不機嫌
 - ホ 自分勝手

6. [26]～[30]の各文の下線部「ため」は次のA～Cのどの類にあてはまるか、それぞれ記号で答えよ。

- (A) イベントは大雨のために中止になった。
- (B) 彼女のためを思って忠告したが、彼女は聞かなかった。
- (C) 旅行のために続けていた貯金が、目標額に達した。
- [26] 友人はダイエットのためにお菓子を控えている。
- [27] 農業体験は、自分のためになったと思う。
- [28] 楽しみにしていたテレビ番組を見るために、足早に帰宅した。
- [29] 欲しかったカバンを見つけたが、お金がなかったために買えなかった。
- [30] 念のために、カメラの予備電池を持っていこう。

7. [31]～[35]の()に漢字1字を入れてそれぞれの慣用句を完成させよ。

- [31] () { が浮く
が立たない
に衣着せぬ
- [32] () { をとぐ
あとを残す
のあかを煎じて飲む
- [33] () { の額
の手も借りたい
をかぶる
- [34] () { と油
に流す
をさす
- [35] () { ぐすねを引く
塩にかける
に汗をにぎる

8. [36]～[40]の慣用句はどんな意味を表しているか、最も適切なものを後から選び、それぞれ記号で答えよ。

- [36] 焼きが回る
- [37] 嘘も方便
- [38] 対岸の火事
- [39] 猫に鯉節
- [40] 腐っても鯛
- イ 物事をうまく進めるためには時として嘘も必要である
- ロ 他人の被害が自分にも及んでくる
- ハ 他人には大事でも自分には無関係である
- ニ 好きなものを与えられて頑張る
- ホ 外観よりは実質を大切にす
- ヘ 価値あるものは時間や条件が変わっても値打ちがある
- ト 年を取って能力が衰える
- チ 嘘は上手につくと良いことがある
- リ 年を取って人当たりが柔らかくなる
- ヌ 過ちが起きやすい状態である

9. 次の文章をよく読んで後の問に答えよ

本文は不掲載とします

『ありがとう 生きること そのすばらしさ』 大津秀一 著より

[41]①その真逆の方たちのことを説明している段落の最初の3字を本文中から抜き出して答えよ。

[42]②僕たちのところとはどこか、具体的に示している言葉を本文中から抜き出して答えよ。

[43]空欄（ ㊸ ）に入る適切な言葉を5字で本文中から抜き出して答えよ。

[44]④彼らが教えてくれたこととはどのようなことか、10字以内で本文中から抜き出して答えよ。

[45]この文章の内容と合っているものを後から一つ選び記号で答えよ。

- イ 私が看取った患者には神様のような方と真逆の方がいたが、前者は印象が深い、後者は印象が薄い。
- ロ 亡くなった堀田君は普通に結婚して、子どもも生まれて、幸せな家庭を築いていたときに末期がんになってしまった。
- ハ 堀田君は穏やかな時間を苦痛を取ってもらい過ごすことを選んだが、世の不条理を心から憎んでいた。
- ニ 堀田君の一生は二十数年という短いものだったが、生ききった思いと支えてくれた人たちへの感謝に満ち、穏やかだった。
- ホ 誰もが堀田君のような力を持ち合わせてはいないが、本気で得ようとすれば誰でも得ることができ、幸福な人生が送れる。

以上